

令和3年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

百年の伝統と実績の上に立ち、グローバル社会において真のリーダーとして世界に貢献できる人物を育成する学校。

- ◎ 基礎から発展まで「生徒が思考する授業」、「力のつく授業」を展開し、3年間を見通した進路指導により生徒の希望進路を実現する。
- ◎ 「チーム住吉」で教職員が一丸となって、国際交流や行事、生活指導を行い、「自主・自律」を体現する生徒を育てる。
- ◎ 世界で信頼され尊敬される品格と豊かな国際感覚、人権感覚を有する生徒を育てる。

2 中期的目標

世界に貢献できる人物を育てるため、生徒につけたい力を定め、その実現へ向けた取組みを行う。

【5つのつけたい力 (Five Sumiyoshi Qualities)】

- 1 将来を見通せる深い洞察力と世界を見据えた視野の広さ
- 2 異文化を受け入れることのできる包容力と鋭い人権感覚
- 3 理念のみならず、行動に移せる実行力とバランス感覚
- 4 世界で通用する語学力とコミュニケーション能力
- 5 科学に対する真摯さと謙虚さ

1 学力向上と進路実現

- (1) 生徒の自己実現を図るための学力、体力、気力の育成
 - ア すべての教科で「つけたい力」と「具体的方策」を明確にし、学校全体で共有し評価する。
 - イ 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を推進する。
 - ウ 3年間を見通した進路指導を着実に実行する。

※ 国公立大学合格者 100 名以上 (H30 57 名、R01 57 名、R02 62 名)

2 国際・科学高校としての質的な深化

- (1) 国際文化科と総合科学科のさらなる進化
 - ア 課題研究の内容を深化させる。
 - イ ルーブリック評価によって生徒の思考力、表現力等を向上させる。
- (2) 世界で通用する語学力とコミュニケーション能力の育成
 - ア 授業や行事を通じた「使える英語力」をさらに向上させる。
- (3) SSH、ユネスコスクールの取組みの充実
 - ア ①課題研究の質的向上 ②国際共同研究 ③小中高大・産学連携 ④卒業生による「住高支援ネットワーク」を充実させる。
 - イ ユネスコスクール加盟校として平和学習、人権学習を充実させる。

※ 学校教育自己診断「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」90%以上を維持する。(H30 93%、R01 92%、R02 94%)

※ 「科学関連、国際理解などの外部講師の話はためになった」90%以上を維持する。(H30 90%、R01 89%、R02 -%)

3 世界で信頼され尊敬される品格と豊かな国際感覚、人権感覚の育成

- (1) 人権を尊重する意識の向上
 - ア 人権 HR をさらに充実させるとともに、きめ細かな相談支援体制を確立させる。
- (2) 生徒の自主的な活動の充実
 - ア 自治会活動、部活動をさらに充実させる。
- (3) マナー・規範意識等の育成
 - ア 挨拶・清掃・遅刻指導を徹底する。

※ 学校教育自己診断「人権について学ぶ機会がある」90%以上を維持する。(H30 93%、R01 95%、R02 97%)

※ 各行事や取組の生徒満足度 90%以上を維持する。(H30 93%、R01 94%、R02 95%)

【学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析 [令和 年 月実施分]	学校運営協議会からの意見

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標[R2年度値]	自己評価
1 学力向上と進路実現	<p>(1) 生徒の自己実現を図るための学力、体力、気力の育成</p> <p>ア すべての教科で「つけたい力」と「具体的方策」の明確化</p> <p>イ 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進</p> <p>ウ 3年間を見通した進路指導</p>	<p>(1)</p> <p>ア・「学習指導 PT」が中心となって授業改善を行う。</p> <p>・「学習指導 PT」による経験の少ない教員の公開授業を推奨する。</p> <p>イ・ICT推進委員会を設置し、「生徒が思考する授業」、「力のつく授業」を目標に ICT 機器等の活用を推進するとともに、緊急時にオンライン授業を実施できる体制を充実させる。</p> <p>・業務の効率化を図る。</p> <p>ウ・進路指導部が主導し、学年団と連携の上、3年間を見通した進路指導を実施する。</p> <p>・進路指導部が学校全体で調整、策定した進学講習を系統的に実施する。</p> <p>・模擬試験後、進路指導部と学年団が連携して分析会を実施し、生徒の情報を共有する。</p>	<p>(1)</p> <p>ア・公開授業・研究協議を年間6回以上実施する。[9回]</p> <p>・授業アンケート「授業内容に興味・関心を持つことができた」「知識や技能が身に付いた」3.3以上を維持する。[3.3、3.3]</p> <p>イ・学校教育自己診断「ICT機器がよく活用されている」95%を維持する。[95%]</p> <p>・業務の効率化の方策を検討する会議を年間5回以上開催する。時間外勤務時間（一人当たり平均）を5%減少させる。[292時間（4月～2月）]</p> <p>ウ・系統的な進路 HR を5回以上実施する。[5回]</p> <p>・進学講習を3年生は15講座以上[15講座]、2、1年生は3講座以上[-]実施する。</p> <p>・模擬試験後の分析会を3回以上実施する。[3回]</p>	
2 国際・科学高校としての質的な深化	<p>(1) 国際文化科と総合科学科のさらなる進化</p> <p>ア 課題研究の内容の深化</p> <p>イ ループリック評価の普及</p> <p>(2) 世界で通用する語学力とコミュニケーション能力の育成</p> <p>ア 授業や行事を通じた「使える英語力」のさらなる向上</p> <p>(3) SSH、ユネスコスクールの取組みの充実</p> <p>ア 課題研究の質的向上、国際共同研究、「住高支援ネットワーク」の充実</p> <p>イ 平和学習、人権学習の充実</p>	<p>(1)</p> <p>ア・探究サイクルを一般教科等に取り入れ、課題解決型の授業を実施する。特に、文系科目（英語、地理歴史、公民、国語等）での実施事例を増やす。</p> <p>イ・SSHの課題研究で用いているループリック評価を普及させるとともに、評価についての研究を進める。</p> <p>(2)</p> <p>ア・暗誦、ディベート等の指導やSE（スーパーイングリッシュ）、SK（スーパーコリアン）等の授業、英語合宿、スピーチコンテスト等の行事を引き続き系統的に実施する。</p> <p>(3)</p> <p>ア・SSC（スーパーサイエンスクラス）をより活性化させる。</p> <p>・「住高支援ネットワーク」のより有効な活用方法を模索する。</p> <p>イ・SDGsをテーマとした総合的な探究の時間、ユネスコスクール行事等を中心に平和学習、人権学習を充実させる。</p>	<p>(1)</p> <p>ア・国際文化科1年生の総合的な探究の時間で課題研究を実施し、その発表会を年間1回以上実施する。</p> <p>・探究サイクルを取り入れた教科の公開授業または事例報告を年間2回以上実施する。</p> <p>イ・学校教育自己診断「学習の評価は納得できる」90%以上を維持する。[90%]</p> <p>(2)</p> <p>ア・1年生で30人以上、2年生で60人以上がCEFR B1以上となるようにする。</p> <p>(3)</p> <p>ア・国際共同研究を実施し、年間1回成果発表会を実施する。</p> <p>イ・学校教育自己診断「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」90%以上を維持する。[94%]</p>	
3 豊かで信頼され尊敬される品格と豊かな国際感覚、人権感覚の育成	<p>(1) 人権を尊重する意識の向上</p> <p>ア 人権HRのさらなる充実ときめ細かな相談支援体制の確立</p> <p>(2) 生徒の自主的な活動の充実</p> <p>ア 自治会活動、部活動のさらなる充実</p> <p>(3) マナー・規範意識等の育成</p> <p>ア 挨拶・清掃・遅刻指導の徹底</p>	<p>(1)</p> <p>ア・人権教育推進委員会を中心として、人権 HR 及び教職員研修の一層の充実を図る。</p> <p>・支援委員会、帰国渡日生を支援する GL(グローバル ライフ)委員会、教育相談会を中心に生徒の支援体制の全校化を引き続き行う。</p> <p>(2)</p> <p>ア・自治会部を中心に生活指導部、学年団等と連携し、生徒が主体的に行う体育大会、学園祭等の行事やコンテスト等への参加を充実させる。</p> <p>(3)</p> <p>ア・生活指導部を中心に学年団と連携し、遅刻指導、自転車等のマナー指導、挨拶指導等の徹底を図る。</p> <p>・保健部を中心に学年団と連携し、定期清掃、大掃除時の取組みを強化する。</p>	<p>(1)</p> <p>ア・学校教育自己診断「人権について学ぶ機会がある」90%以上を維持する。[97%]</p> <p>・学校教育自己診断「担任以外にも相談できる先生がいる」80%以上にする。[78%]</p> <p>(2)</p> <p>ア・学校教育自己診断「学校行事には楽しく参加している」90%以上を維持する。[95%]</p> <p>(3)</p> <p>ア・学校教育自己診断「学校生活についての先生の指導は適切である」85%以上を維持する。[85%]</p>	